

震災時の帰宅支援アプリを提供 『摂南大学避難マップ』を使った避難訓練を実施

【2013年11月12日(火) 12:30~13:20 寝屋川キャンパス】

摂南大学(学長:今井光規)は、大地震などで交通網がまひした際に、自宅や最寄りの避難所・駅までを徒歩で帰宅する学生をサポートするために、11月1日からスマートフォン用の帰宅支援アプリ『摂南大学避難マップ』の提供を開始しました。

このアプリは予めダウンロードしておくスマートフォン本体格納型で、災害時の通信が途絶えた状況でも、電池が続く限り使用可能です。GPS通信、防災拠点検索などの機能に加え、本学の2つのキャンパスから最寄り駅までの8つの「避難ルート」を表示。歩行する上での危険箇所、休憩ポイント、水飲み場、トイレなどのほか、帰宅の際に参考となる「徒歩帰宅する状況の説明」「徒歩時のここがまえ」などの情報も掲載しています。この避難マップは、(株)昭文社から技術提供を受けて共同開発したスマートフォン用アプリで、App StoreおよびGoogle Playで提供しています。掲載している情報は、同大学理工学部建築学科の建築防災研究室の学生が3年がかりで収集したものです。同大学の寝屋川・枚方両キャンパスから京阪電車の京橋駅と八幡市駅などの主要駅までを実験歩行し、危険物やトイレ、休憩ポイントなどを調査。近隣自治体の危機管理部署とも意見交換を行い、ルートの変更やアドバイスを受けるなどして、アプリ開発に至りました。

11月12日(火)には、同大学寝屋川キャンパスの防災訓練で、大地震時を模擬した学内学生の安否確認実験や本アプリの配付方法などの検証を行います。

つきましては、下記のとおり訓練の実施概要をお知らせいたしますので、事前告知や取材の機会がありましたら取り上げていただきたくよろしくお願いいたします。

■□ 2013年度 摂南大学寝屋川キャンパス防災訓練実施概要 □■

1. 日時 2013年11月12日(火) 12:30~13:20 (訓練時間)
2. 内容 (1)防災訓練【寝屋川消防署と本学自衛消防隊と合同実施】
(2)学内滞在者の安否確認および帰宅支援マップ配布方法の検証
 - ①池内准教授(理工学部建築学科)およびゼミ生と協力
 - ②1号館1階プレゼンテーションロビーに専用ブースを設置
時間 11:00~15:00
 - ③学内滞在者の安否情報収集(スキャネットシートを利用)〔12:40~13:10〕
 - ④帰宅希望者への帰宅支援マップの配布
帰宅希望者に対してスマートフォンから帰宅支援マップをダウンロード
- (3)防災用品展示会

【お問い合わせ先】

摂南大学理工学部建築学科(担当:池内)

〒572-8508 大阪府寝屋川市池田中町17-8

TEL.072-839-9128 E-Mail.ikeuchi@arc.setsunan.ac.jp

【本件発信部署・取材のお申し込み先】

学校法人常翔学園広報室(担当:西田) TEL.06-6954-4026